



農業機械常設展示場

見学者数
年間
約1,000名
(2024年度実績)

安価な出品料
1㎡(年間)
10,000円
(税別)

多様な
展示形態に
対応可能

ショールーム 出品メーカー募集!

農研機構 農業機械研究部門のショールームは、昭和43年(1968年)に、日本国内でも珍しい公的機関による「農業機械常設展示場」として、農業機械化促進を目的に開設されました。生産現場の方々、各種農業団体、行政機関関係者等へ向けて国内で販売されている農業機械の最新情報を常時提供しています。



出品に関する
お問い合わせ・お申込み

農研機構 農業機械研究部門
研究推進部 研究推進室 広報チーム

331-8537 埼玉県さいたま市北区日進町1-40-2

☎ 048-654-7030
iam-koho@ml.affrc.go.jp



見学風景

常設展示場で御社の製品をアピールしませんか

見学者の約7割は 農業生産者



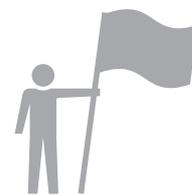
農業機械研究部門の見学者は年間1,000人（2024年度実績）を超え、その約7割は、国内の農業生産者、生産法人、各種農業団体です。ほとんどの方が、農業機械・システムに関する最新情報を収集するために来所されますので、ショールームにご出品いただければ、効果的にメインターゲットへアピールできます。

マーケティングに お役立ていただけます



ショールーム見学者の情報は、出品製品に対する意見・要望をはじめ、年間来場者数、来訪日、出身地域などの見学者動向として報告書にまとめ、出品者に年度明けに提供しています。こうした報告書は、ユーザーニーズを反映した商品開発に役立ちます（具体的な法人名・団体名などは記載しません）。

広告戦略に沿った 安価な製品PR



出品料金は1㎡あたり10,000円（税別）/年（ただし、農研機構中期計画ごとに見直し）と安価です。パンフレットのほか、パネル掲示や展示機近傍へのぼり旗の設置もできます。また、販促用DVDをお持ちの場合は、ショールームのプレーヤーとモニターをお使いいただけます（無料）。

【出品対象について】 出品できるのは、主として、市販するため通常製造された国内販売の農機具、出品者は、国内の農業関連製品製造業者（輸入機の場合は輸入販売業者）とします。その他細則については、担当者にご確認ください。

【出品料について】 出品料金は、農研機構の中期計画毎に見直されており、令和8年度～12年度は、「年間10,000円/㎡（税別）」です。年度途中からの出品ご希望については、月割り計算とします。

